

# NICHIAS

2024年6月 発行

ニチアスの化粧けい酸カルシウム板

## アスラックス<sup>®</sup> シリーズ



# 高性能と高品質のアスラックス® シリーズは、優れたコストパフォーマンスを実現します。

**品質で、豊富なバリエーションで、  
空間づくりに求められる多様なニーズにお応えします。  
それが化粧けい酸カルシウム板、  
ニチアスのアスラックス シリーズ。**

空間に求められる多様なニーズにお応えするハイグレード化粧ボード、それがニチアスの化粧けい酸カルシウム板“アスラックス シリーズ”です。寸法安定性に優れたけい酸カルシウム板に特殊仕上げを施していますので、不燃性、耐水性、耐汚染性に優れ、いつまでも鮮やかな表情を保ちます。ビル、工場、医療福祉施設などの内装から、清潔さを求められるクリーンルームや手術室、またマンションの水廻りまで、建築の様々なシーンに対応できる豊富なバリエーションを取り揃えています。

## “アスラックス® シリーズ”の主な特長

### 優れた抗菌効果。

大腸菌、黄色ブドウ球菌に対して菌の繁殖を抑制します。



### 耐水性・耐薬品性に優れ、衝撃にも強い。

表面の特殊樹脂は、耐水性・耐薬品性に優れます。また基板にけい酸カルシウム板を使用しているため衝撃にも強く、厳しい状況下でも使用できます。

### 寸法安定性に優れ、高性能を長年維持。

基板にけい酸カルシウム板を使用しているため、吸水時や温度湿度の環境変化に対しても動きがほとんどなく、安定した性能を保ちます。

### 加工もメンテナンスも容易で使いやすい。

高い強度を有していますが、カッターでの切断や穴あけ加工も簡単にできます。表面は特殊樹脂層なので、汚れが付いてもから拭きや水拭きで落とすことができ、ひどい汚れの場合には中性洗剤をお使いいただいても問題ありません。

### 内装制限にも対応可能な不燃材料。

シリーズ全種が不燃材料として国土交通大臣認定を取得していますので、内装制限を受ける場所にも使用できます。

### 豊富なカラーバリエーション。

落ち着きのある色、ぬくもりを感じさせる色、鮮やかな色など全54色を取り揃えております。



# アスラックス® シリーズ Contents

## 目次

|                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| 共通カラーバリエーション .....              | 4～5   |
| アスラックス® 200R .....              | 6     |
| アスラックス® 600R .....              | 6     |
| 受注生産品 アスラックス® 200RT&200RF ..... | 7     |
| 基材特性表 .....                     | 8     |
| 施工方法 .....                      | 9～11  |
| 施工図・副資材(200R,600R) .....        | 12～13 |
| 注意事項 .....                      | 14～15 |
| 内装制限 .....                      | 15    |

※®が付された名称はニチアス(株)の登録商標です。



化粧けい酸カルシウム板(標準タイプ/抗菌仕様)

# ASLUX<sup>®</sup> 200R

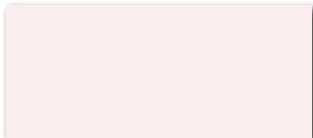


## 共通カラーバリエーション(アスラックス<sup>®</sup> 200R & アスラックス<sup>®</sup> 600R)

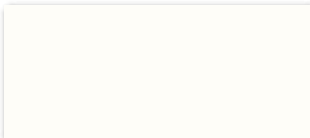
在庫については、最寄りの営業拠点までお問合せください。

### 標準色 PALE COLOR

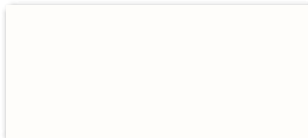
R201/R601(フローラルピンク)



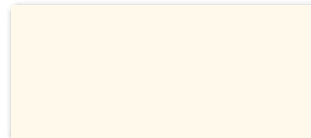
R202/R602(パールホワイト)



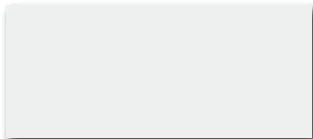
R203/R603(クリアホワイト)



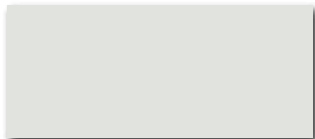
R204/R604(アイボリー)



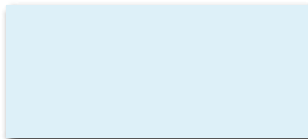
R205/R605(シルバークレー)



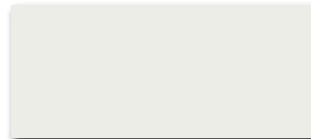
R206/R606(サンドグレー)



R207/R607(ライトブルー)



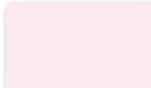
R208/R608(スモークホワイト)



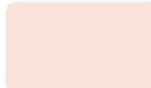
### 準標準色 PALE COLOR

〔受注生産色〕

R211/R611



R212/R612



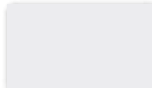
R214/R614



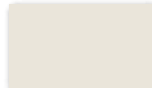
R215/R615



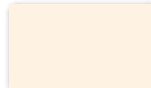
R216/R616



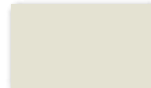
R217/R617



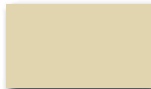
R218/R618



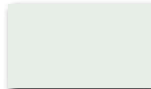
R219/R619



R220/R620



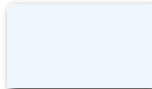
R221/R621



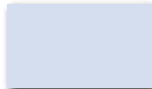
R224/R624



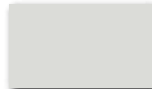
R225/R625



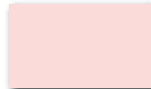
R228/R628



R229/R629



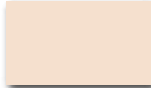
R234/R634



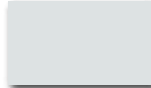
R235/R635



R236/R636



R237/R637



化粧けい酸カルシウム板(軽量タイプ/抗菌仕様)

# ASLUX® 600R



## 標準色 [DEEP COLOR] 〔受注生産色〕

R213/R613



R222/R622



R223/R623



R226/R626



R227/R627



R230/R630



R231/R631



R232/R632



R233/R633



## 標準色 [BRIGHT COLOR] 〔受注生産色〕

R238/R638



R239/R639



R240/R640



R241/R641



R242/R642注1



R243/R643



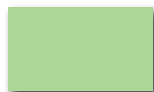
R244/R644



R245/R645



R246/R646



R247/R647



R248/R648



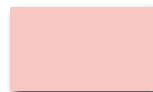
R249/R649注1



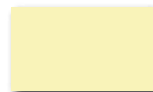
R250/R650注1



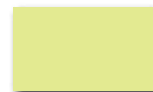
R251/R651



R252/R652



R253/R653



R254/R654



R255/R655



R256/R656



注1：呼び寸法3'×6'サイズの取り扱いはありません。

※印刷ですので、実際の製品と色が多少異なります。サンプルをご覧になってお選びください。

※光源によって化粧板の色が若干、異なって見えることがあります。予めご了承ください。

※ディープカラー・ブライトカラーは化粧板の特性によりサンプルと納入品で若干色相が異なる場合があります。ご了承ください。

※ブライトカラーはその他の標準色と価格が異なります。

※受注生産色の納期は約3週間ですが、数量や地域により変動する

場合がありますので、お問い合わせください。

※受注生産品は数量により価格が異なります。

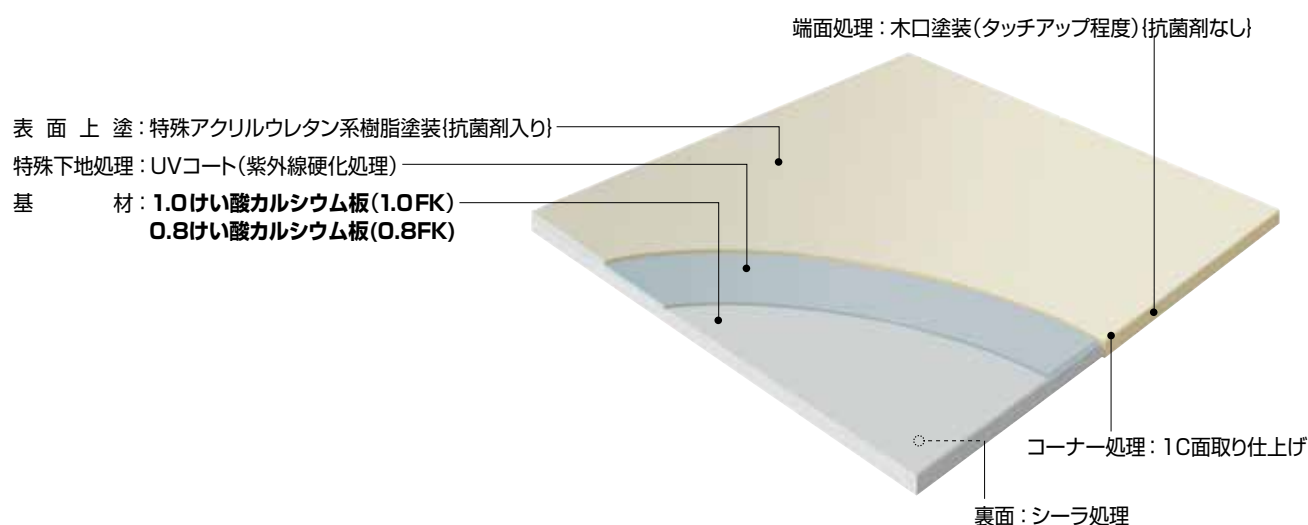


化粧けい酸カルシウム板(標準タイプ/抗菌仕様)

# アスラックス® 200R

化粧けい酸カルシウム板(軽量タイプ/抗菌仕様)

# アスラックス® 600R



| 製品名    | アスラックス200R                                                                                                                                                                                                     |             |             |                      | アスラックス600R                                                                                                             |             |             |                      |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------|----------------------|
| 基材     | 1.0けい酸カルシウム板(1.0FK)                                                                                                                                                                                            |             |             |                      | 0.8けい酸カルシウム板(0.8FK)                                                                                                    |             |             |                      |
| ラインアップ | 呼び寸法                                                                                                                                                                                                           | 厚さ×幅×長さ[mm] | 1枚の重量[kg/枚] | 不燃認定番号               | 呼び寸法                                                                                                                   | 厚さ×幅×長さ[mm] | 1枚の重量[kg/枚] | 不燃認定番号               |
|        | 3'×6'                                                                                                                                                                                                          | 6×910×1,820 | 約9.9        | NM-4227<br>NM-4227-1 | 3'×6'                                                                                                                  | 6×910×1,820 | 約7.9        | NM-4228-1            |
|        | 3'×8'                                                                                                                                                                                                          | 6×910×2,420 | 約13.2       | NM-4227<br>NM-4227-1 | 3'×8'                                                                                                                  | 6×910×2,420 | 約10.6       | NM-4226<br>NM-4226-1 |
|        | 3'×9'                                                                                                                                                                                                          | 6×910×2,730 | 約14.9       | NM-4227<br>NM-4227-1 | 3'×9'                                                                                                                  | 6×910×2,730 | 約11.9       | NM-4226<br>NM-4226-1 |
| 特徴     | <p>●強度が高く、大板のまま使える。<br/>基板はかさ密度1.0[g/cm<sup>3</sup>]のけい酸カルシウム板を使用しているため強度が高く、3'×9'板の大板も製造でき、目地を作りたくない箇所にも使用できます。</p> <p>●硬度2Hで傷がつきにくい<br/>表面硬度が2H(社内規定試験による)と高く、油污れなどのしつこい汚れをウエスなどで拭き取っても、傷がつきにくく美しさを保ちます。</p> |             |             |                      | <p>●軽量で加工しやすく、加工効率がアップ<br/>基板はかさ密度0.8[g/cm<sup>3</sup>]と軽量なため、持ち運びが容易です。また、カッターでも切断でき、加工が簡単です。軽量なので、大幅に加工効率が向上します。</p> |             |             |                      |
| 用途     | <p>●内装水回り全般<br/>●トイレ<br/>●食品工場内装</p> <p>●クリーンルーム<br/>●手術室内装<br/>●病院(病室内装)</p>                                                                                                                                  |             |             |                      | <p>●内装水回り全般<br/>●トイレ<br/>●食品工場内装</p> <p>●手術室内装<br/>●病院(病室内装)</p>                                                       |             |             |                      |

## 特殊塗装による優れた抗菌効果

細菌に対する抗菌効果

試験方法 JIS Z 2801<sup>2010</sup>

| 試験前処理 |                     | 菌の種類    | 抗菌活性値 <sup>注2</sup> |
|-------|---------------------|---------|---------------------|
| 耐光処理  | サンシャインカーボンアーク灯照射8時間 | 大腸菌     | 2.0以上               |
|       |                     | 黄色ぶどう球菌 | 2.0以上               |
| 耐水処理  | 常温水浸せき16時間          | 大腸菌     | 2.0以上               |
|       |                     | 黄色ぶどう球菌 | 2.0以上               |

※測定機関：SIAA指定JNLA認定試験所

注2：2.0以上のとき、抗菌効果があると判断されます。

※化粧表面にホコリ・油膜などが付着している状態では、十分な抗菌効果を発揮できません。

※抗菌効果とは、菌の繁殖を抑制する効果を持つことで、菌が全くなくなる(殺菌)わけではありません。したがって、本製品により感染などが完全に防げるわけではありません。



機能性化粧けい酸カルシウム板

## アスラックス® 200RT

### 帯電防止タイプ

静電気による微粒子の付着を抑えるので、クリーンルームに適しています。

#### 特 長

##### 帯電防止機能で、微粒子の付着を防止。

特殊アクリルウレタン系樹脂塗料により、優れた帯電防止機能を発揮します。浮遊微粒子の静電気による付着を抑えるので、精密機器工場などのクリーンルームに適しています。

##### 表面抵抗率

| 製品名          | 表面抵抗率(Ω)             |
|--------------|----------------------|
| アスラックス 200R  | 10 <sup>12</sup> ~15 |
| アスラックス 200RT | 10 <sup>6</sup> ~8   |

※上記特性値は実測に基づくものであり、規格値ではありません。  
※測定機関：DIC株式会社

\*厚生労働省産業安全研究所・静電気安全指針によると、表面抵抗率が10<sup>10</sup>Ω以下であれば、帯電はほとんどしないとの見解が出ている

※アスラックス 200RTには抗菌性能はありません。

機能性化粧けい酸カルシウム板

## アスラックス® 200RF

### 耐殺菌灯タイプ

耐候性が高く、光沢を長期間保つので、紫外線殺菌を行う場所に適しています。

#### 特 長

##### 高い光沢保持率の優れた耐候性。

使用している特殊ふっ素系樹脂塗料により、耐候性に優れ、紫外線に照射され続けても光沢がほとんど落ちません。手術室や研究施設など、紫外線殺菌を行う場所に適しています。

##### 殺菌灯による変色試験

試験方法：強制促進試験として、殺菌灯(10W)1本を被試験体より、10cm 離し設置し照射を行い光沢保持率及び色差(ΔE)を測定

| 製品名          | 項目         | 経過時間(h) |      |      |          |      |
|--------------|------------|---------|------|------|----------|------|
|              |            | 0       | 48   | 240  | 480      | 1656 |
| アスラックス 200R  | 光沢保持率(%)※1 | 100     | 75   | 1    | チョーキング発生 | —    |
|              | 色変化(ΔE)※2  | 0       | 2.41 | 2.25 | チョーキング発生 | —    |
| アスラックス 200RF | 光沢保持率(%)   | 100     | 100  | 92   | 92       | 83   |
|              | 色変化(ΔE)    | 0       | 0.3  | 0.25 | 0.41     | 1.37 |

※上記性能は当社調べによる。

※1 照射前の光沢を100 として、光沢の変化を測定

※2 ΔE=0.5~1.0 僅かな色変化 ΔE=1.0~ 肉眼で色変化が認識できる

※アスラックス 200RFには抗菌性能はありません。

#### 用 途

- 薬品、精密機器工場などのクリーンルーム
- 研究施設のクリーンルーム

#### 用 途

- 紫外線殺菌を行う箇所の内装

#### 標準寸法と不燃番号 アスラックス® 200RT & 200RF

| 呼び寸法  | 厚さ × 幅 × 長さ [mm] | 不燃認定番号               |
|-------|------------------|----------------------|
| 3'×6' | 6×910×1,820      | NM-4227<br>NM-4227-1 |
| 3'×8' | 6×910×2,420      |                      |
| 3'×9' | 6×910×2,730      |                      |

#### 対応可能色 アスラックス® 200RT & 200RF

|              | 対応可能色                                   |                                                        |
|--------------|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------|
|              | 標準色                                     | 準標準色〔受注生産色〕                                            |
| アスラックス 200RT | R201、R204、R205、R206、R207、R208           | R217、R221、R225                                         |
| アスラックス 200RF | R201、R202、R203、R204、R205、R206、R207、R208 | R212、R214、R215、R216、R217、R219、R220、R224、R225、R228、R229 |

基材特性表

| 項 目                          | 製品名 | アスラックス<br>200R | アスラックス<br>600R | 試験方法／要旨                                                                                                                                                   |
|------------------------------|-----|----------------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| かさ密度 (g/cm <sup>3</sup> )    |     | 0.9～1.1        | 0.7～0.9        | JIS A 5430 (2018)<br>試験片 100×100 密度=W0 / V<br>W0 : 105℃、24hr乾燥後の質量 V : 試験片体積                                                                              |
| 曲げ強度〈タテ〉(N/mm <sup>2</sup> ) |     | 13.0以上         | 10.0以上         | JIS A 5430 (2018) 曲げ強度=Mmax / Z<br>Mmax=[P (曲げ破壊荷重) × ℓ (スパン)] / 4<br>Z=[b (幅) × t <sup>2</sup> (厚さ)] / 6                                                 |
| 吸水寸法変化率 (%)                  |     | 0.15以下         | 0.15以下         | JIS A 5430 (2018) 吸水寸法変化率(%)= $\frac{\ell_2 - \ell_1}{\ell_1} \times 100$<br>ℓ <sub>1</sub> : 60℃、24hr乾燥→デシケータ中冷却時の寸法<br>ℓ <sub>2</sub> : 20℃水中24hr浸漬後の寸法 |

※上記特性値は規格値です。

塗膜性能

|         |    |    |                                                                                                                            |
|---------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 耐 水 性   | 合格 | 合格 | 20℃の水に7日間浸漬する→表面に、割れ、膨れ、はがれ等の変化を生じないこと                                                                                     |
| 耐 摩 耗 性 | 合格 | 合格 | JAS特殊加工化粧合板 摩耗C試験：軟質磨耗輪 200回転で下地が50%以上見えないこと                                                                               |
| 耐 汚 染 性 | 合格 | 合格 | 試験体表面に、黒マジック、赤クレヨンで幅10mmの線を引き4時間以上放置後に溶剤で拭き取り、表面を観察する→溶剤で拭き取ることにより、割れ、膨れ、はがれ、著しい変化または、著しい艶変化が生じないこと(軽微な残色や拭き取りが原因の変化は許容する) |
| 退 色 性   | 合格 | 合格 | JAS特殊加工化粧合板 退色試験：水銀灯48時間照射→割れ、膨れ、はがれ、著しい変化、または艶の変化が生じないこと                                                                  |
| 耐 酸 性   | 合格 | 合格 | JAS特殊加工化粧合板 耐酸試験：5%酢酸を試験体表面に滴下後6時間放置→拭取り後、水洗し24時間放置→割れ、膨れ、はがれの生じないこと(艶変化は許容する)                                             |
| 耐アルカリ性  | 合格 | 合格 | JAS特殊加工化粧合板 耐アルカリ試験：1%炭酸ナトリウムを試験体表面に滴下後6時間放置→拭取り後、水洗し24時間放置→割れ、膨れ、はがれの生じないこと(艶変化は許容する)                                     |
| 耐シンナー性  | 合格 | 合格 | JAS特殊加工化粧合板 耐シンナー試験：ラッカーシンナーを試験体表面に滴下後6時間放置(シャーレを被せる)→拭取り後、24時間放置→割れ、膨れ、はがれの生じないこと(艶変化は許容する)                               |
| 密 着 性   | 合格 | 合格 | 4mm角の切込み25マスにセロテープを貼付けて剥がし、化粧板に残ったマスを数える→24 / 25 以上                                                                        |
| 硬 度     | 2H | HB | JIS K 5600-5-4 (塗料一般試験方法—第5部：塗膜の機械的性質—第4節：引っかかり硬度 (鉛筆法) : 1000g荷重で表面にキズが付かない硬度を表記する。(凹みは許容する)                              |

※上記性能は実測に基づくものであり、規格値ではありません。

耐汚染性

|         |   |   |                                                              |
|---------|---|---|--------------------------------------------------------------|
| 墨 汁     | ◎ | ◎ | (試験方法)                                                       |
| 黒 イ ン ク | ◎ | ◎ | 化粧板表面に薬液を滴下し、24時間放置した後、水拭き又は中性洗剤で拭き取る。拭き取れない汚れに対してはアルコールを使用。 |
| し ょ う ゆ | ◎ | ◎ |                                                              |
| ソ ー ス   | ◎ | ◎ | (判定基準)                                                       |
| サ ラ ダ 油 | ◎ | ◎ | ◎:変化なし ○:軽微な変化 △:変化あり                                        |
| 紅 茶     | ◎ | ◎ |                                                              |
| タ バ ス コ | ◎ | ◎ |                                                              |
| カ レ ー 粉 | ◎ | ◎ |                                                              |
| ラ ー 油   | ◎ | ◎ |                                                              |
| 靴 墨     | ◎ | ◎ |                                                              |

※上記性能は実測に基づくものであり、規格値ではありません。

耐薬品性

|      |                    |   |   |                                                                    |
|------|--------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------|
| 酸塩基類 | 5%塩酸               | ◎ | ◎ | (試験方法)<br>化粧表面に薬液を滴下し、24時間放置した後、水で洗い流す。拭き取れない汚れに対してはアルコールかシンナーを使用。 |
|      | 5%硝酸               | ○ | ○ |                                                                    |
|      | 5%酢酸               | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | 5%水酸化ナトリウム         | ○ | ○ |                                                                    |
| 有機溶剤 | メチルエチルケトン          | ○ | ○ | (判定基準)<br>◎:変化なし      ○:軽微な変化      △:変化あり                          |
|      | アセトン               | ○ | ○ |                                                                    |
|      | 白灯油                | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | トルエン               | ○ | ○ |                                                                    |
| 消毒液  | 35%ホルマリン           | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | 1%塩化ベンザルコニウム       | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | 70%エタノール           | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | 70%イソプロピルアルコール     | ○ | ○ |                                                                    |
|      | 3%過酸化水素水           | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | 0.5%次亜塩素酸ナトリウム     | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | アルキルジアミノエチルグリシン    | ◎ | ◎ |                                                                    |
|      | 0.02%グルコン酸クロルヘキシジン | ○ | ○ |                                                                    |
|      | 3%フェノール            | ○ | ○ |                                                                    |

※上記性能は実測に基づくものであり、規格値ではありません。  
※測定機関：DIC株式会社



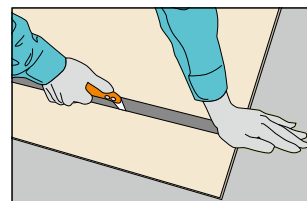
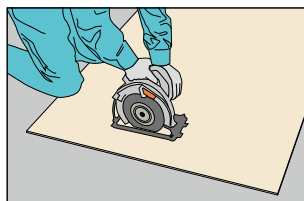
# ASLUX<sup>®</sup> Assembling

## 施工方法

### 加工

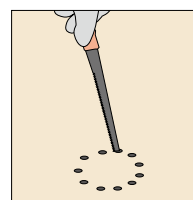
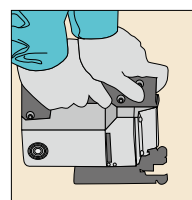
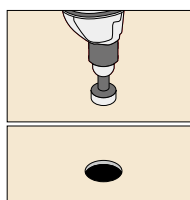
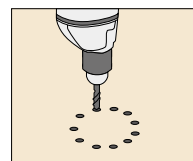
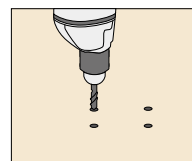
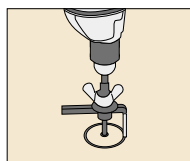
#### 1. 切断

- スレートノコ、電動ノコ(チップソー)を使用する。
- 荒切りを行う場合は板の表裏面にカッターナイフで数回切り目を入れ、化粧面を外側にして折り曲げる。
- 切断後は、ヤスリ、サンドペーパーなどで、木口仕上げとする。

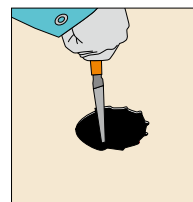
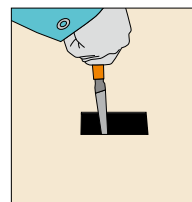
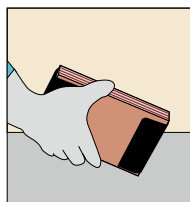


#### 2. 穴あけ、切り欠き、木口仕上げ

- 小穴はハンドドリル、電気ドリルを使う。
- 配管、配線用の穴はホールソーであけるか、小穴(φ12以上)をあけた後、ジグソーで切断する。



- 材料に切り欠きを入れる場合は、必ずコーナー部分に小穴(φ12以上)を開け、その後電動ノコなどで切断する。
- 切断、穴あけ後は、ヤスリ、サンドペーパーなどで、木口仕上げとする。
- コンセントボックスや金具を取り付ける場合は、クラックの発生の恐れがあるため、ビスなどは締め過ぎないようにしてください。



# 施工方法

## 標準施工法(両面テープ+接着剤併用法)

推奨テープ：TMテープW-1(コニシ株)、ボードタック(株タイルメント)

接着剤：MPX-1・MPX-7(コニシ株)、MK-720(株タイルメント)

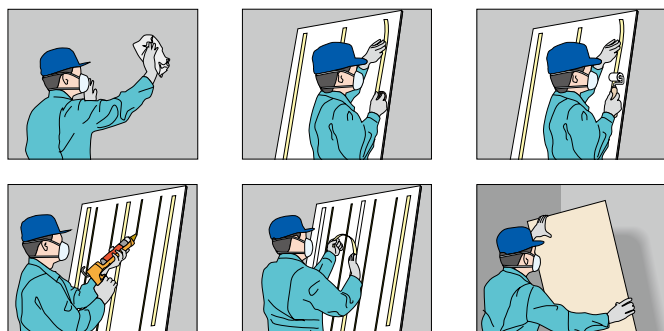
### 施工

(下張り材：エコラックス8mm以上、せっこうボード9.5mm以上)

両面テープと接着剤を併用してください。

#### 1. アスラックスの接着

- 油分、ホコリなどの汚れを取り除く。
- アスラックス裏面の所定の位置に両面テープを貼り付け、ローラーや指で押し付けて十分に密着させてください。
- 接着剤を、アスラックス裏面に塗布して位置合わせをし、両面テープと接着剤の位置を十分に加圧し下張り面と密着させる。
- 圧着が不十分の場合、端部に浮きが出る場合がありますので、再度十分に圧着してください。
- 貼り合わせ後、夏期1日以上、冬期3日以上外力が加わらないよう養生する。

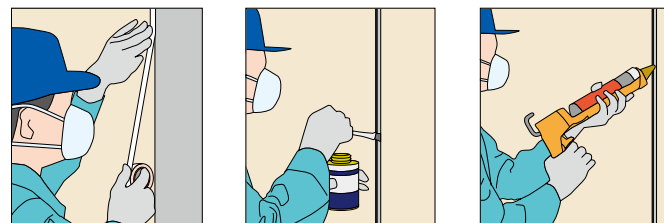


#### 2. 目地部の処理

##### 1) 目すかしシーリング工法

- シーリングメーカー推奨の標準工法に従い施工してください。
- マスキングテープを使用する場合は、紙素材の粘着力の弱い建築塗装(内装)用マスキングテープを使用し、剥がす場合は180°逆方向にゆっくり剥がしてください。

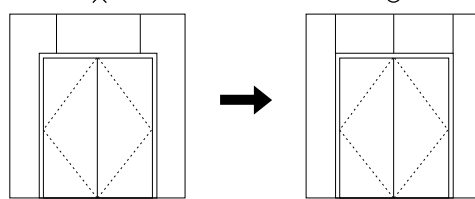
また、テープは長期間貼ったままにしないでください。



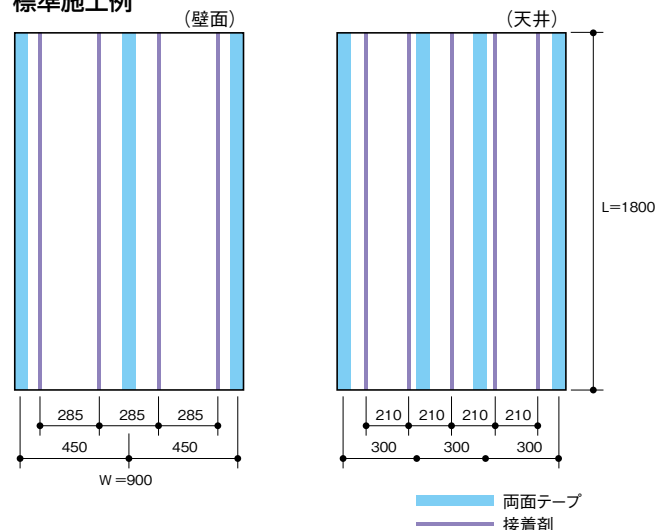
##### 2) ジョイナー工法

- ジョイナーは両面テープや接着剤(必要に応じ、ねじまたはくぎ)にて固定する。

ドア廻り割り付け



##### 標準施工例



- 両面テープはボードの端から5～10mm以内に貼付ける。
- 両面テープピッチは、壁面450mm以内、天井300mm以内とする。
- 接着剤は直径8mmのビート状塗布とし、塗布ピッチは壁面300mm以内、天井220mm以内とする。

# 施工方法

## NEW! 簡易施工法(接着剤のみ工法)

接着剤のみの施工が可能で、施工にかかる時間が短縮できます。

下地材への貼り合わせ後に微調整が可能なので入隅、出隅部などの施工に適しています。

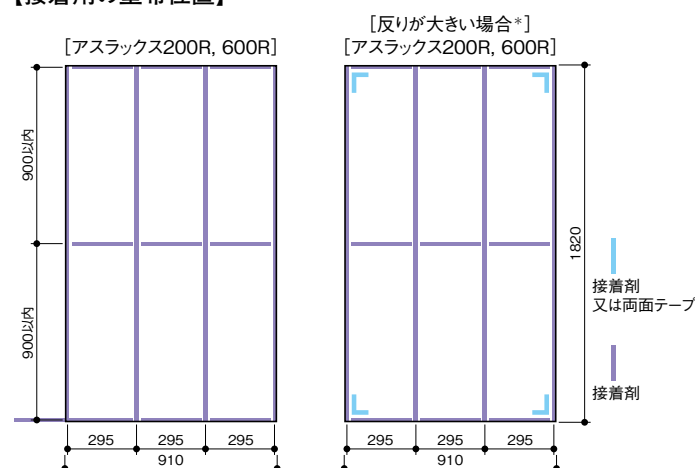
必ず専用の接着剤を使用してください。ペンギンセメント™ 2670(サンスター技研株)

※「ペンギンセメント」はサンスター技研株の商標です。

### 化粧板(アスラックス)の接着

- ①下地材表面とアスラックス裏面のホコリなどの汚れを取り除いてください。
- ②アスラックス裏面の所定の位置に接着剤を塗布してください。接着剤の塗布には専用のノズルを使用してください。

#### 【接着剤の塗布位置】



注1) 接着剤はボードの端から5～15 mm以内に塗布してください。

注2) 3' × 8'、3' × 9'サイズにも900 mmピッチ以内でヨコ方向に接着剤を塗布してください。

\* 反りが10～15 mm程度の場合は、コーナー部に接着剤又は両面テープを併用してください。

- ③所定の位置にアスラックスを貼り合わせ、接着剤の位置を十分に加圧し下張り面と密着させてください。この時、アスラックスは床側から貼り付け、床から浮かして貼る場合は、床との間にスペーサーを挟んで貼り付けてください。スペーサーは接着剤が硬化して板が動かない事を確認してから取り外してください。(接着剤の初期硬化には約30分程度かかります)

注) 圧着が不十分の場合、端部に浮きが出る場合がありますので、圧着は必ず行ってください。



- ④貼り合わせ後、24時間以上外力が加わらないように養生してください。

### 注意点

#### 施工上の注意点

- 接着剤のみでの施工は、壁面のみとし天井面には施工しないでください。(天井面は両面テープを併用する標準施工で施工してください)
- 下張り材は凹凸のないよう、フラットに仕上げてください。
- エコラックスなどのケイカル板を下張り材に使用する場合はシーラー処理をしてください。
- ドアなど開口部(空調、点検口、照明器具)へ施工する場合はクラックの原因となりますので、アスラックスに切り欠きを入れず目地を設けてください。
- 切り欠きを入れる場合は、必ずコーナー部分に小穴(φ12以上)を開け、コーナーをRにして、切断してください。
- 本製品は表裏面の仕上げが異なるため反りが生じます。反りの反発や接着不良などで施工しづらい場合には、テープを多めに貼ったり、下張り材の清掃をするようにしてください。また十分に接着剤が硬化するまで化粧板を押さえてください。
- マスキングテープを使用する場合は、紙素材の粘着力の弱い建築塗装(内装)用マスキングテープを使用し、剥がす場合は、180°逆方向にゆっくり剥がしてください。また、ガムテープ、シールなどは貼らないでください。テープは長期間貼ったままにしないでください。
- タオルハンガー、トイレトーパーホルダーなどの備品を取り付ける場合は、ネジなどを使用し、必ず胴縁などの下地に取り付けてください。
- 接着方法に関する施工要領および詳細は接着剤メーカー、両面テープメーカーにお問い合わせください。また、メーカーの施工要領に従ってください。
- タッチアップ塗料には、抗菌性能はありません。
- 天井への施工は、910mm×1820mmまでのサイズとし、安全のため二人以上で施工してください。
- 接着時に手やゴムハンマーなどで叩いて、衝撃を加えないでください。
- 冬期で気温が低く、接着しづらい場合は、以下の両面テープと接着剤を使用してください。(標準施工法のみ)
  - ・両面テープ: コニシTMテープW-1 (使用環境0℃以上)
  - ・接着剤: コニシMPX-1 (使用環境5℃以上)、MPX-7
 また、接着しにくい場合は両面テープと接着剤は温めてから使用ください。

● は、標準施工法および簡易施工法の注意点

○ は、標準施工法のみ注意点

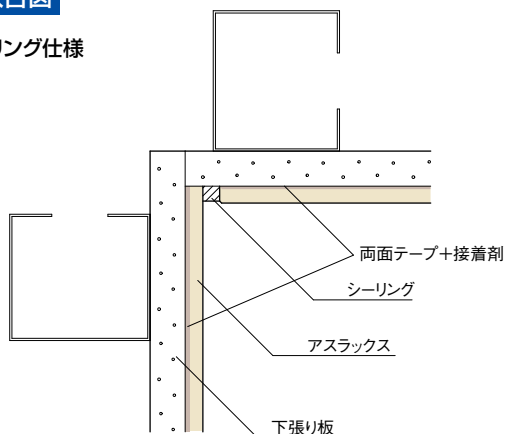
● は、接着剤工法のみ注意点

# アスラックス®の施工図 (アスラックス® 200R,600R)

## 一般内装工法

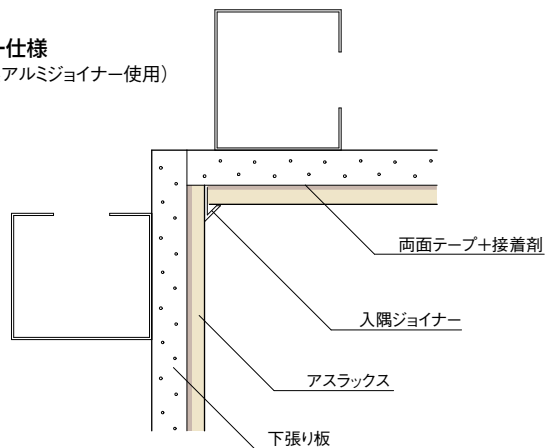
### 入隅取合図

#### ●シーリング仕様

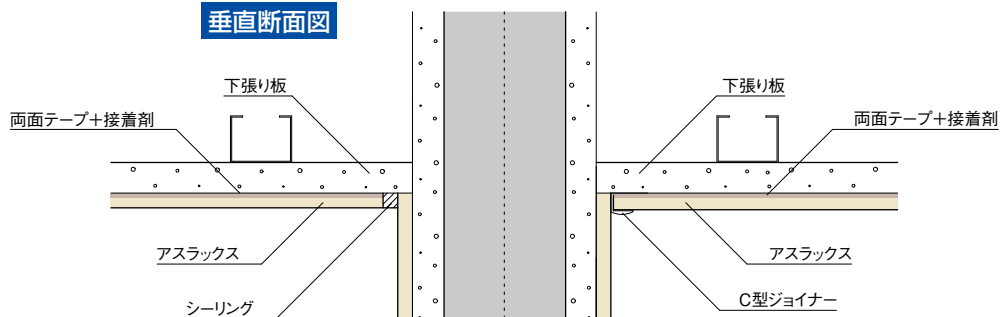


#### ●ジョイナー仕様

(ニチアス製アルミジョイナー使用)



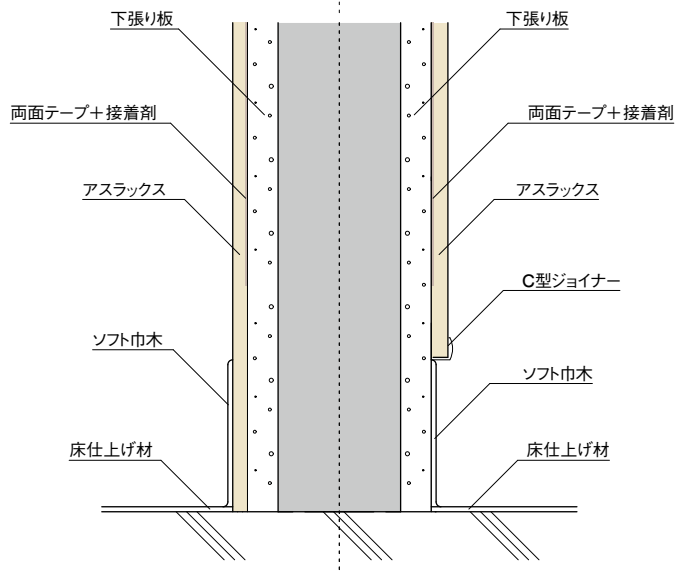
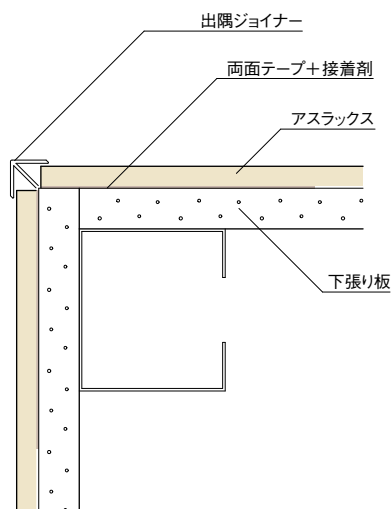
### 垂直断面図



### 出隅取合図

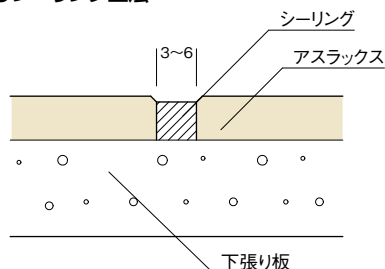
#### ●ジョイナー仕様

(ニチアス製アルミジョイナー使用)

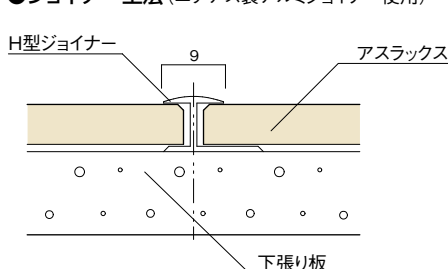


## 目地処理

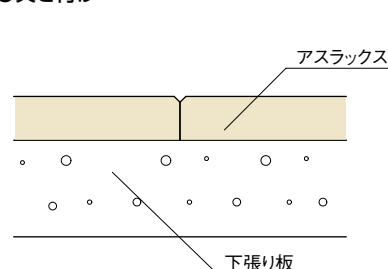
### ●シーリング工法



### ●ジョイナー工法 (ニチアス製アルミジョイナー使用)

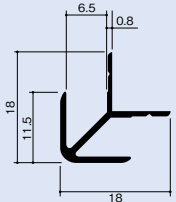
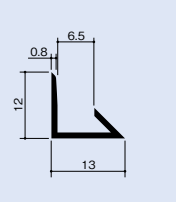
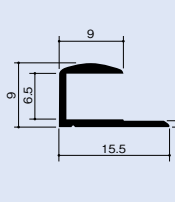
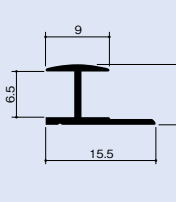


### ●突き付け



## 副資材一覧表 (アスラックス® 200R,600R)

### ジョイナー

| 一般アルミジョイナー                                                                                           |                                                                                                      |                                                                                                      |                                                                                                       | メーカー                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>2.43m<br>2.73m | <br>2.43m<br>2.73m | <br>2.43m<br>2.73m | <br>2.43m<br>2.73m | <b>ニチアス株式会社</b><br><br><b>備考</b><br>カラージョイナーについてはお問い合わせください。<br><br>カラージョイナーには、抗菌性能はありません。 |
| <b>DN-6.5 アルミ出隅</b>                                                                                  | <b>IN-6.5 アルミ入隅</b>                                                                                  | <b>CN-6.5 アルミC型</b>                                                                                  | <b>HN-6.5 アルミH型</b>                                                                                   |                                                                                            |
|                   |                   |                   |                   |                                                                                            |

### シーリング／接着剤

| 種類       | 商品名             | メーカー       |
|----------|-----------------|------------|
| シーリング    | セキスイ変性シリコンHM    | 積水フーラー(株)  |
| 接着剤 無溶剤型 | セキスイボンド#75      | 積水フーラー(株)  |
|          | MPX-1(変性シリコン系)  | コニシ(株)     |
|          | MPX-7(変性シリコン系)  | コニシ(株)     |
|          | MK-720(変性シリコン系) | (株)タイルメント  |
| 接着剤      | ペンギンセメント2670    | サンスター技研(株) |
| テープ      | TMテープW-1        | コニシ(株)     |
|          | ボードタック          | (株)タイルメント  |

※上記材料は一例であり、その他製品につきましては各メーカーにお問い合わせください。

### 接着剤の取り扱い注意事項

- 使用前に安全データシート(SDS)を入手してください。すべての安全注意を読んで、理解するまで取り扱わないでください。
- 下地面・被着材のゴミ・油分・錆などは取り除いてください。
- 溶剤・シンナーなどで希釈しないでください。
- 引火性の溶剤を含んでいます。
- 取り扱いおよび使用時は、火気を使用しないでください。
- 有機溶剤を吸入すると有害で健康を害する恐れがあります。必ず作業箇所の換気を行ってください。(換気の悪い所では換気装置を使用ください。)
- 使用機具の清掃は、かき落とした後シンナーで清掃してください。(清掃に使用したシンナーは、保管後に十分注意してください。)
- 商品特別表示に注意してください。
- 取り扱いなどの詳細については、各メーカーにお問い合わせください。
- 冬期で気温が低く、接着しづらい場合は、以下の両面テープと接着剤を使用してください。(標準施工法のみ)
  - ・両面テープ: コニシTMテープW-1(使用環境0℃以上)
  - ・接着剤: コニシMPX-1・MPX-7(使用環境5℃以上)
 また、冬期の施工では両面テープと接着剤は温めてから使用ください。

- は、標準施工法および簡易施工法の注意点
- は、標準施工法のための注意点



# 注意事項

## ⚠ 注意

- 電動工具を使用して切断する場合は、それらの工具の取扱説明書等に記載された事項に従っていただくと共に、必ず集じん装置を使用し、防じんマスク、防じんメガネなどの適切な保護具を使用してください。
- のこぎり、カッターナイフ、やすりなどの手動工具を使用して切断する場合は、耐切削性を有する手袋や、防じんマスクなどの適切な保護具を使用してください。
- 本製品は、厚生労働省が定めたVOC室内濃度指針値の14物質は使用しておりませんが、わずかな揮発性有機溶剤を含んでいます。人によっては刺激を感じる場合がありますので、十分に換気を行ってください。

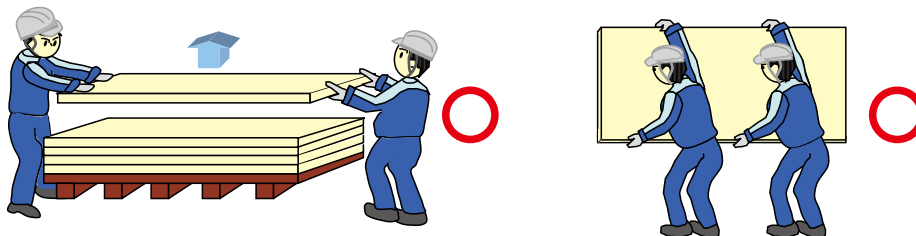
## ⚠ 一般注意事項

### 設計上の注意事項

- 用途以外には使用しないでください。
- 凍結する可能性がある箇所には使用しないでください。
- 浴室やサウナルームなど湿度の高い環境や、製品が吸水するような箇所または雨水が吹き掛かる箇所へは使用しないでください。
- ボイラー設備などの高温熱源が近傍にある場合、アスラックスにクラックが発生する恐れがありますので、そのような場所では使用しないでください。
- 置き敷きタイプのシステム天井へは使用しないでください。
- 建築基準法、火災予防条例などにおいて離隔距離に制約を受けない場合でも加熱調理器具から壁仕上げ面までの離隔距離を150mm以上、天井仕上げ面までの離隔距離を1,000mm以上取ってください。

### 運搬、保管上の注意事項

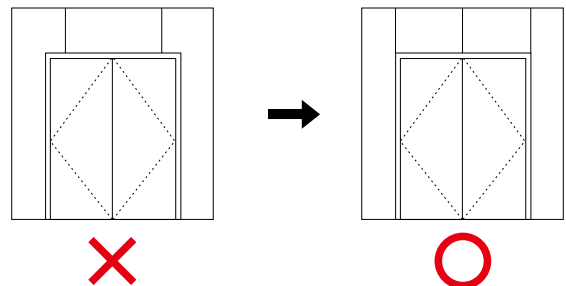
- 製品の上に重量物を載せたり、上に乗らないでください。
- 傷・破損防止のため、製品を引きずったり過度の衝撃を与えないでください。
- 持ち運びの際は、2人作業で行い、たわまないように立てて運んでください。



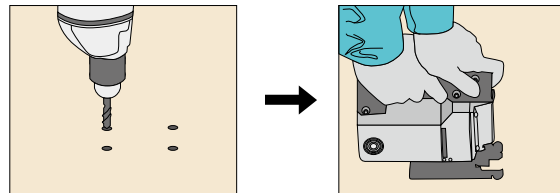
- 吸盤器を使用する場合は、アスラックスがたわまないように注意してください。
- 積み降ろしの際には、カド欠けなどの損傷がないようにしてください。
- 積み重ねの高さは1m以下とし、下敷板またはパレットを使用してください。
- 保管の際は風雨、直射日光を避け、屋内でパレットに水平に置き、シート類で保護してください。
- 壁などに立てかけないでください。
- 吊り上げる場合は当て板などを用い、ロープ掛けによる損傷を防止してください。
- 積み重ねの一番上の板は化粧面を下に向けてください。

### 施工上の注意事項

- 表面にガムテープやシールなどを貼らないでください。
- ケイカル板や石こうボードの下地材に接着貼り以外の施工はしないでください。
- 木下地の寸法変化により化粧板にクラックが発生する恐れがあるため、合板下張り材には施工しないでください。
- 天井に施工する場合、目地処理はシーリング工法もしくはジョイナー工法としてください。
- 壁の施工で突き付け施工をする場合、両面テープと接着材の併用工法としてください。板の厚さバラツキや下地精度の影響を受け、目違いになる可能性があります。納まり精度が求められる場合は、突き付け施工はしないでください。
- アスラックス貼り付けの際、衝撃(ゴムハンマーなど)を与えないでください。
- GL工法は行わないでください。
- ドア・空調・点検口・照明器具など開口部へ施工する場合は、クラックの原因となりますので製品に切り欠きを入れずに目地を必ず設けてください。
- 本製品は表裏面の仕上げが異なるため反りが生じます。反りの反発や接着不良などで施工しづらい場合は、両面テープを多めに貼ったり下張り材の清掃をしてください。また、接着剤が十分に硬化するまで、化粧板端部を当て板などで押さえてください。



- 切り欠きを入れる場合は、必ずコーナー部分に小穴（φ12以上）を開け、コーナーをRにして切断してください。また、頻繁に振動の発生が予想される場合には、予め切り欠き部の裏面に厚さ0.8mmの金属板をエポキシ系接着剤で貼り付け補強してください。
- 下張り材は凹凸のないよう、フラットに仕上げてください。
- タオルハンガー、トイレペーパーホルダーなどの備品を取り付ける場合は、接着剤などを使用しないでください。また、取り付けはネジなどを使用し、必ず胴縁などの下地に取り付けてください。
- 冬季で気温が低く接着しづらい場合には、以下の両面テープと接着剤を使用してください。  
（接着しにくい場合は両面テープと接着剤を温めてから使用してください）  
・両面テープ：コニシTMテープW-1（最低使用温度0℃以上）  
・接着剤：コニシMPX-1（最低使用温度5℃以上）、MPX-7
- マスキングテープを使用する場合は、紙素材の粘着力の弱い建築塗装（内装）用マスキングテープを使用し、剥がす場合は180°逆方向にゆっくり剥がしてください。  
また、テープは長期間貼ったままにしないでください。
- ビス留め・釘打ちは、表面クラックの原因となるので避けてください。
- 局部荷重や衝撃により割れや化粧面にクラックが入る恐れがあります。取り扱いには丁寧に行ってください。



## 施工後の注意事項

- 表面にガムテープやシールなどを貼らないでください。
- 汚れがひどくなると落ちにくくなりますので、定期的に清掃を行ってください。表面を清掃する場合は、雑巾などで水拭きをしてください。ひどい汚れは、中性洗剤を布巾にしみこませて拭き取ってください。なお、シンナーやクレンザーは使用しないでください。
- 汚れが落ちない場合など、強くこすり過ぎると表面塗膜が薄くなり、つやがなくなる場合がありますので、強くこすらないでください。
- 加熱調理器具の排熱口、炭焼きコンロなどの遠赤外線および輻射熱の発生する調理器具の近傍にアスラックスを施工する場合は、その熱の影響で表面が焦げたり、クラックが発生する場合がありますので、調理器具とアスラックスの間に防火板を必ず設置してください。
- アスラックスを天井に使用した場合、天井裏からアスラックスや下地材に乗ると、落下および製品にクラックが発生する恐れがありますので、乗らないでください。

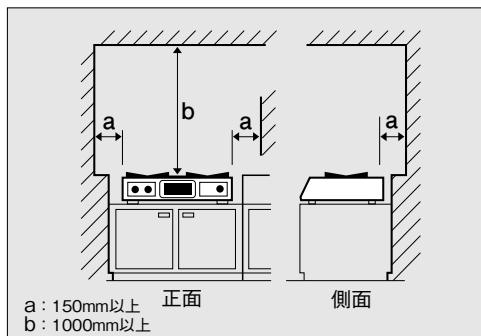
## 廃棄上の注意事項

- 廃棄する場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律に従い、適切な処理を行ってください。

# 内装制限

## キッチンのコンロまわりにアスラックスを使用するときは、次の点にご注意ください。

建築基準法、火災予防条例などにおいて、離隔距離に制約を受けない場合でも加熱調理器具から仕上げ面までの離隔距離を150mm以上取ってください。



※ 表面に炎があたると変色したり、塗膜が焦げてガスが発生することがあります。そのような場合はアルミ、ステンレスなどの防火板をコンロ（火元）とアスラックスの中間に設置し、炎および熱を遮るようにしてください。

※ 業務用の調理器具の排熱口、炭焼きコンロなど遠赤外線および輻射熱の発生する調理器具などの近傍にアスラックスが施工される場合は、その熱の影響で表面が焦げたりクラックが発生したりする場合がありますので、調理器具とアスラックスの間に防火板を必ず設置してください。



お問合せは最寄りの営業拠点までお願いします。

## 建材事業本部

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 仙台支店   | TEL (022) 374-7141 |
| 東京営業部  | TEL (03) 4413-1164 |
| 富山営業所  | TEL (076) 424-2688 |
| 静岡営業所  | TEL (054) 283-7322 |
| 名古屋営業部 | TEL (052) 611-9217 |
| 大阪営業部  | TEL (06) 6252-1301 |
| 岡山支店   | TEL (086) 424-8011 |
| 広島支店   | TEL (082) 506-2202 |
| 九州営業部  | TEL (092) 739-3636 |

## 本製品以外を扱う支店・営業所

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 北海道支店  | TEL (0144) 38-7550 |
| 北上営業所  | TEL (0197) 72-8020 |
| 日立営業所  | TEL (0294) 22-4321 |
| 鹿島支店   | TEL (0479) 46-1313 |
| 宇都宮営業所 | TEL (028) 610-2820 |
| 高崎営業所  | TEL (027) 386-2217 |
| 千葉支店   | TEL (0436) 21-6341 |
| 横浜支店   | TEL (045) 508-2531 |
| 神奈川支店  | TEL (046) 262-5333 |
| 新潟営業所  | TEL (025) 247-7710 |
| 若狭支店   | TEL (0770) 24-2474 |
| 山梨営業所  | TEL (055) 260-6780 |
| 浜松支店   | TEL (053) 450-2200 |
| 豊田支店   | TEL (0565) 28-0519 |
| 四日市支店  | TEL (059) 347-6230 |
| 京滋支店   | TEL (0749) 26-0618 |
| 堺営業所   | TEL (072) 225-5801 |
| 神戸営業所  | TEL (078) 381-6001 |
| 姫路支店   | TEL (079) 289-3241 |
| 宇部営業所  | TEL (0836) 21-0111 |
| 徳山支店   | TEL (0834) 31-4411 |
| 四国営業所  | TEL (0897) 34-6111 |
| 北九州営業所 | TEL (093) 621-8820 |
| 長崎支店   | TEL (095) 801-8722 |
| 大分営業所  | TEL (097) 551-0237 |
| 熊本支店   | TEL (096) 292-4035 |

## 本社 〒104-8555 東京都中央区八丁堀1-6-1

|            |                    |
|------------|--------------------|
| ・基幹産業事業本部  | TEL (03) 4413-1121 |
| ・工業製品事業本部  | TEL (03) 4413-1131 |
| ・高機能製品事業本部 | TEL (03) 4413-1141 |
| ・自動車部品事業本部 | TEL (03) 4413-1151 |
| ・建材事業本部    | TEL (03) 4413-1161 |

## 研究所

・鶴見 ・浜松

## 工場

・鶴見 ・王寺 ・羽島 ・袋井 ・結城

## 海外拠点

・インドネシア ・マレーシア ・シンガポール ・ベトナム  
・タイ ・中国 ・インド ・チェコ ・メキシコ

## ⚠️ カタログについてのご注意

本カタログを参照する場合、以下の点に注意してください。

- このカタログに記載の製品は、カタログに記載の用途をはじめとする一般的な用途での使用を意図しています。きわめて高度な品質・信頼性が要求され、本製品の不具合が直接人命に関わるような用途で使用される場合は、事前に必ず当社にご相談のうえ、お客様の責任で必要な対策を実施してください。
- 記載の物性値は、実際の使用環境や使用状況などにより変化しますので、あくまで目安としてご覧ください。
- 記載の内容は、製品単体での特性を表したものです。実際のご使用に際しては、必ず実条件での使用確認を行ったうえでご使用ください。
- 記載の内容は予告なく変更あるいは製造を中止することがあります。カタログの最新版を入手いただき内容をご確認ください。本カタログの発行時期は本頁に記載しております。当社ホームページのカタログダウンロードページにて最新版カタログの発行時期をご確認ください。なお、最新版ではないカタログの記載内容については保証致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- 記載の規格、認定、法律などの条文は最新のものに準拠していない場合があります。
- 記載の情報について、複写、模倣、流用、転載などの著作権法によって保護されている権利を侵害する行為は固くお断りします。
- 記載の製品を使用したことにより、第三者の工業所有権に関わる問題が発生した場合、専ら当該製品

に原因を有するもの以外につきましては、当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- 記載されている製品のうち、外国為替及び外国貿易法にて規制される貨物の輸出、技術の提供に際しては、同法に基づく輸出許可が必要です。
- 当社は、当社製品に係る以下の損害については、一切の責任を負いませんのでご注意ください。
  - ・天災地変・災害および当社の責に帰すべからざる事故により生じた損害
  - ・当社以外の第三者による当社製品の改造・修理・その他の行為により生じた損害
  - ・お客様およびご使用者様の故意・過失ならびに当社製品の誤使用・異常条件下での使用により生じた損害
  - ・当該製品の使用条件・使用環境・使用期間等の諸条件を考慮した定期的な点検と適切な保守・メンテナンス・交換を怠ったことにより生じた損害
  - ・当社製品の使用または使用不能に起因して生じた間接損害（営業上の損害、逸失利益および機会損失などを含みます）
  - ・当社製品の出荷時の技術水準では予見不可能な事態により生じた損害
  - ・その他当社の責に帰すべからざる事由により生じた損害